

愛知県臨床検査精度管理調査報告会

2026年2月28日(土)

@ウインクあいち

# 令和7年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告 生理検査部門

知多半島総合医療センター 花井 甲太郎

利益相反の有無 : 無  
この講演に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません

# 調査対象項目

- 心電図検査
- 腹部・表在超音波検査
- 心臓・血管超音波検査
- 神経生理検査
- 呼吸機能検査

※腹部・表在、心臓・血管超音波検査、神経生理検査の設問6を **評価対象外設問** とした

# 調査方法

- フォトを中心とした設問を出題
- 腹部・表在超音波、心臓・血管超音波分野では動画をを用いた設問を出題
- 乳腺超音波検査、研究会運営方法に関してアンケートを実施した。

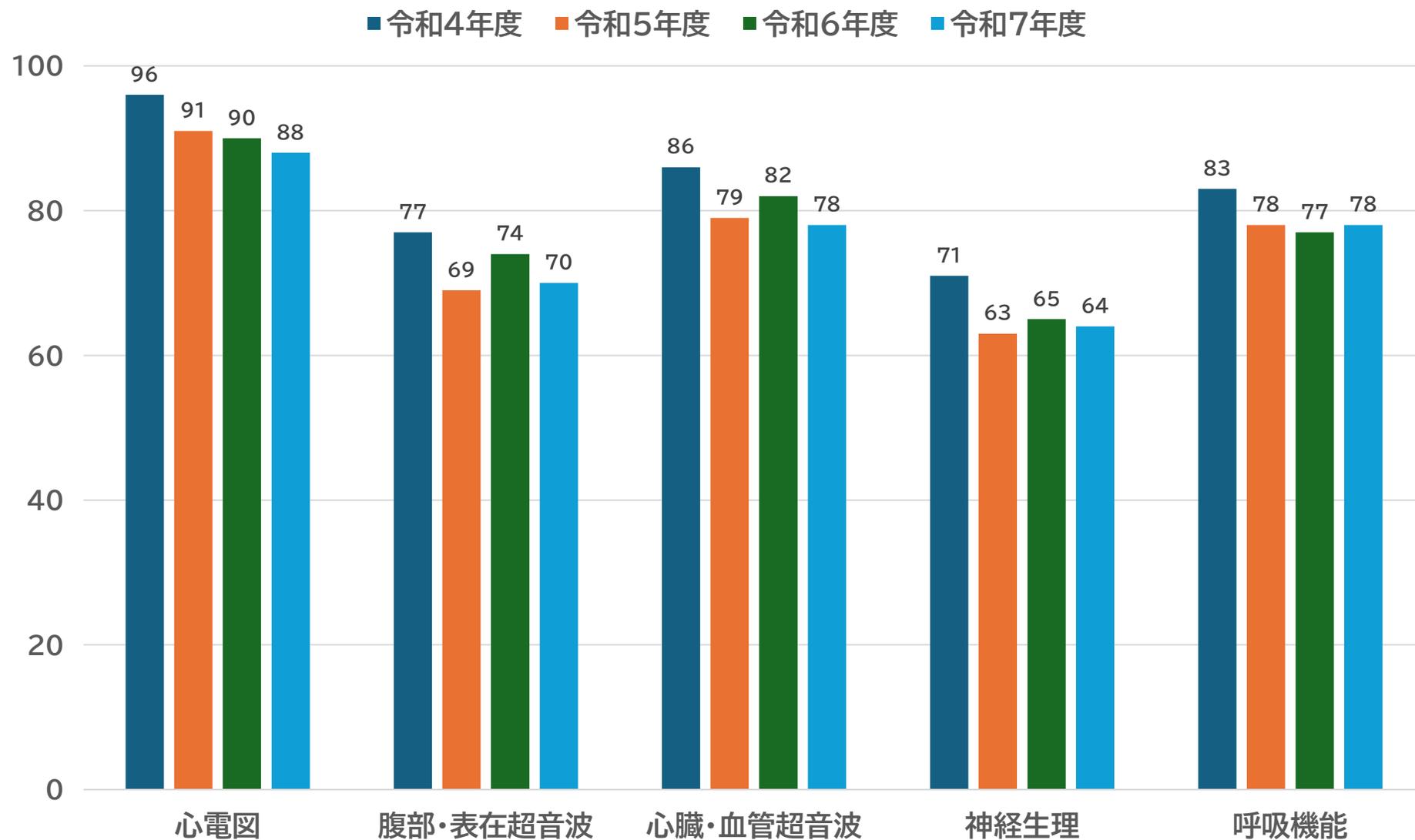
# 評価基準

- 正解 … 『A評価』
- 不正解 … 『D評価』
- 対象外 … 『評価対象外設問』および『未実施』

『未実施』： 回答選択肢で未実施を選択した場合

- 腹部・表在超音波検査
- 心臓・血管超音波検査
- 神経生理検査

# 参加施設数



# 調查結果報告

# 心電図検査

設問1:心電図検査室の環境

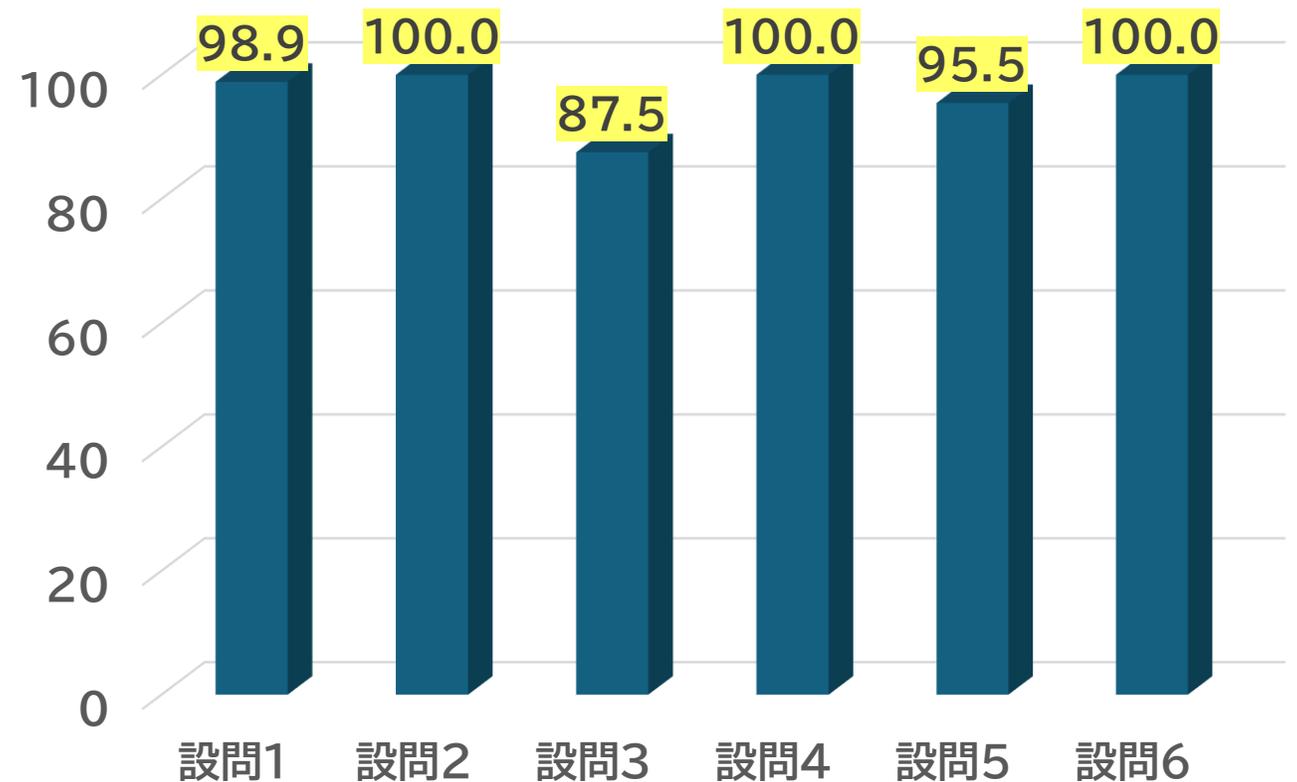
設問2:たこつぼ心筋症

設問3:高度房室ブロック

設問4:WPW症候群

設問5:3枝ブロック

設問6:先天性QT延長症候群(LQTS)



# 腹部・表在超音波検査

設問1:肝細胞癌

設問2:膵頭部癌による閉塞性黄疸

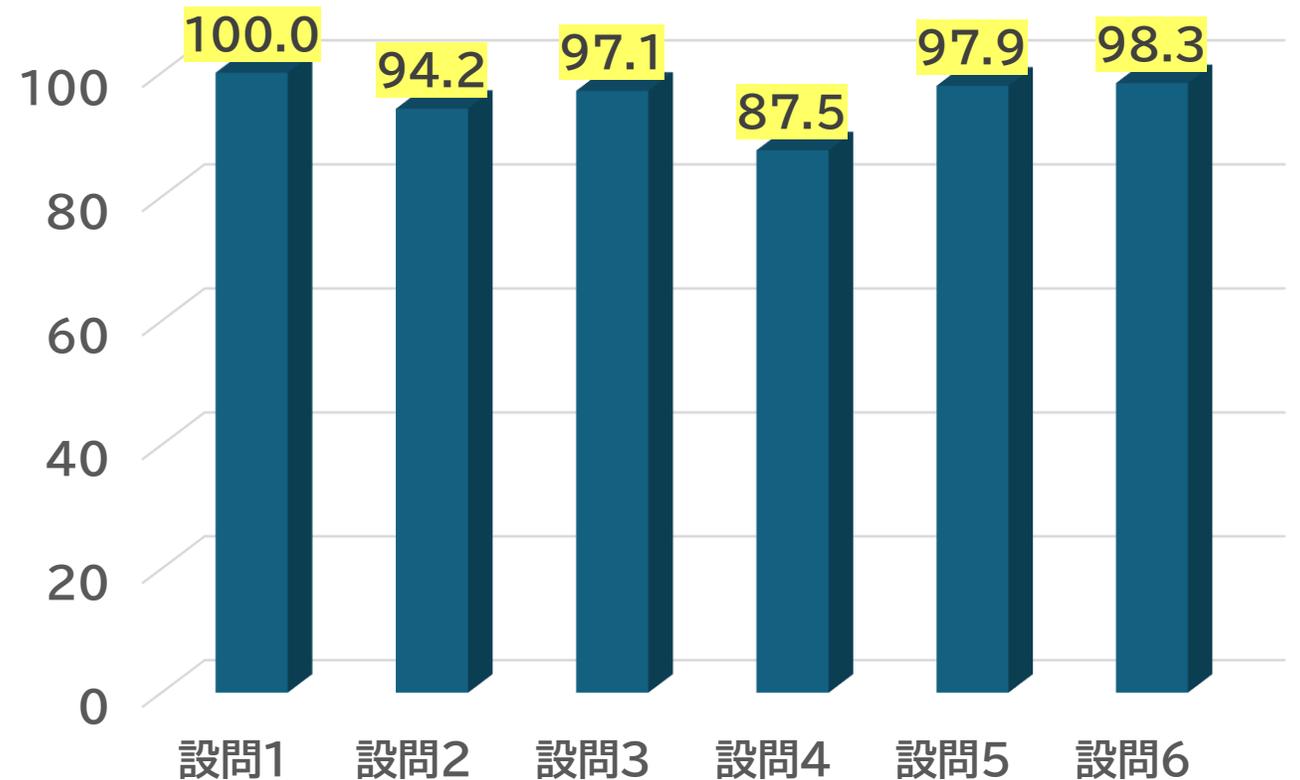
設問3:下部尿管癌

設問4:甲状腺癌(びまん性硬化型乳頭癌)

設問5:乳腺組織型推定

設問6:肝損傷

※設問6:評価対象外設問



# 心臓・血管超音波検査

設問1: フレームレートの基礎的知識

設問2: 心房中隔欠損症

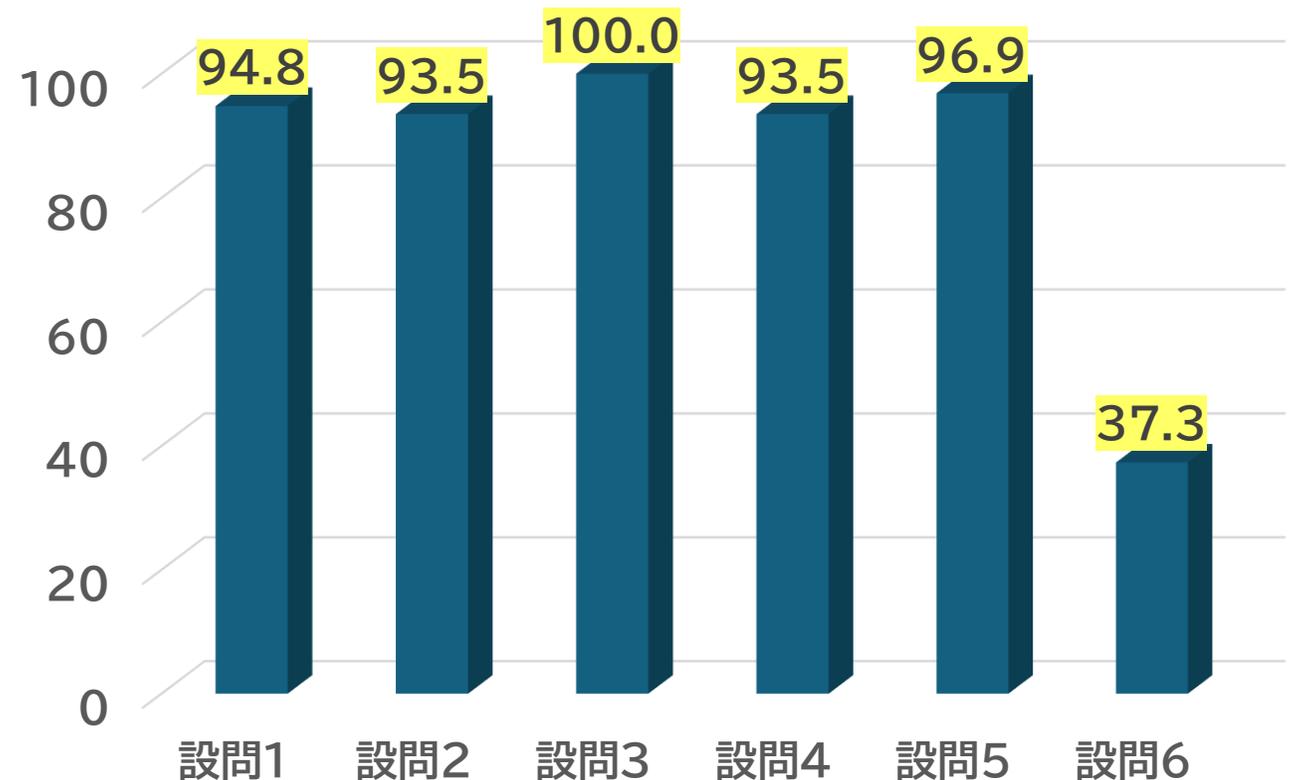
設問3: 急性心膜炎

設問4: 大動脈弁狭窄症の重症度評価

設問5: 深部静脈血栓症

設問6: 責任冠動脈の推定

※設問6: 評価対象外設問



# 設問6【評価対象外設問】

責任冠動脈が左前下行枝である症例(正しい組み合わせ)

a. 症例1(動画9)



septal flash

b. 症例2(動画10)



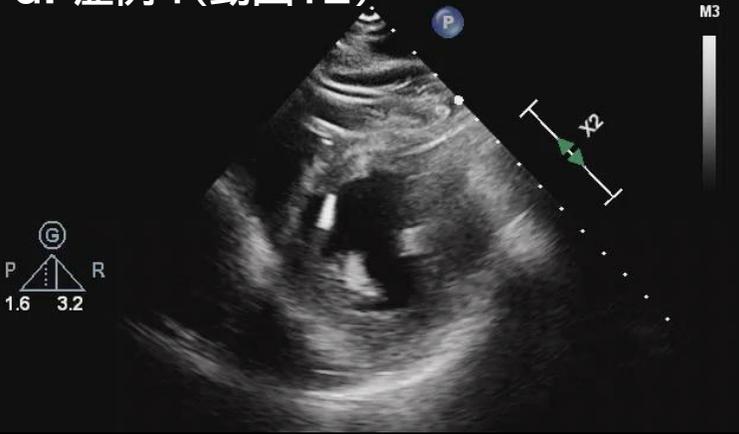
LAD#6:100%

c. 症例3(動画11)



LAD#7:100%、LCX#11:100%、  
RCA#3:99%

d. 症例4(動画12)



RCA#2:100%

e. 症例5(動画13)



LCX#13:99%

(1) a,b	47	62.7%
(2) a,d	0	0%
(3) b,c	28	37.3%
(4) c,d	0	0%
(5) d,e	0	0%
	75	

# 神経生理検査

設問1:脳波検査のアーチファクト

設問2:Lennox-Gastautの脳波波形

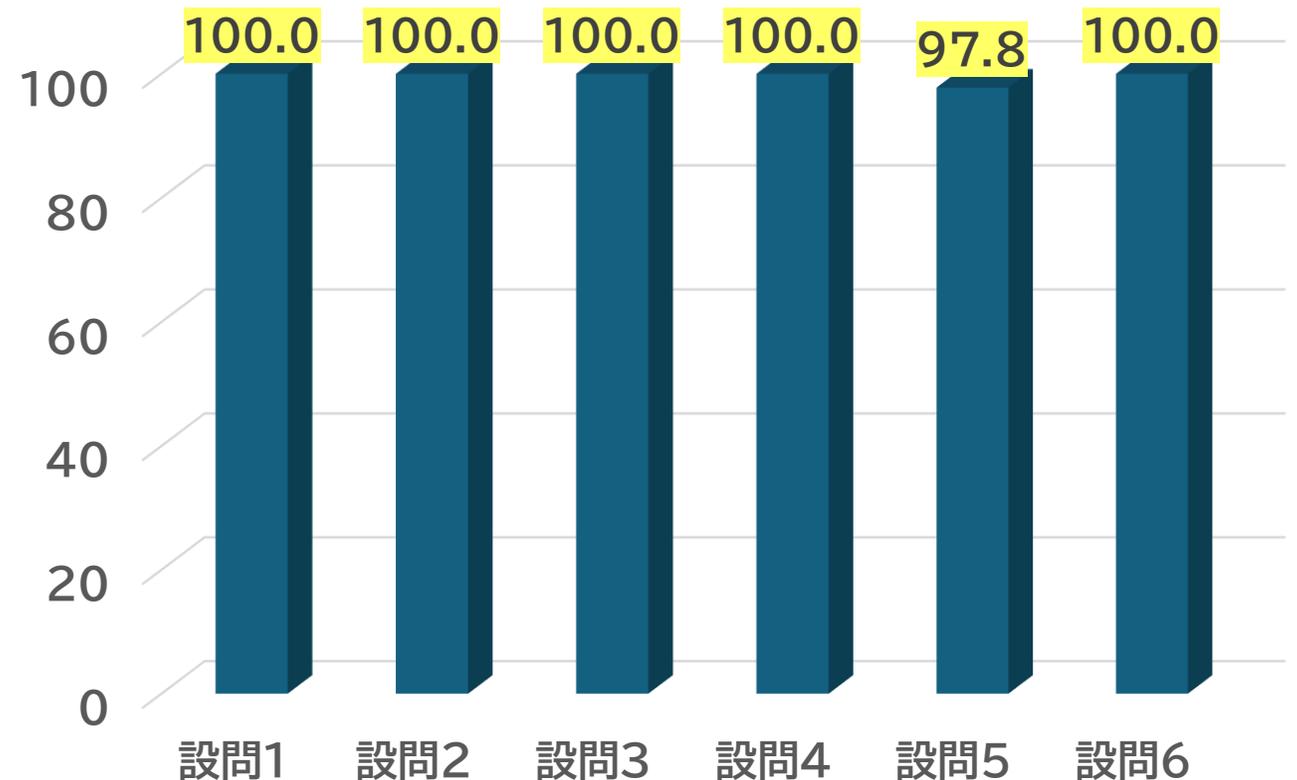
設問3:感覚神経伝導検査

設問4:脱髄型ギランバレー症候群

設問5:短潜時体性感覚誘発電位(SSEP)

設問6:検査施設外睡眠検査(OCST)

※設問6:評価対象外設問



# 呼吸機能検査

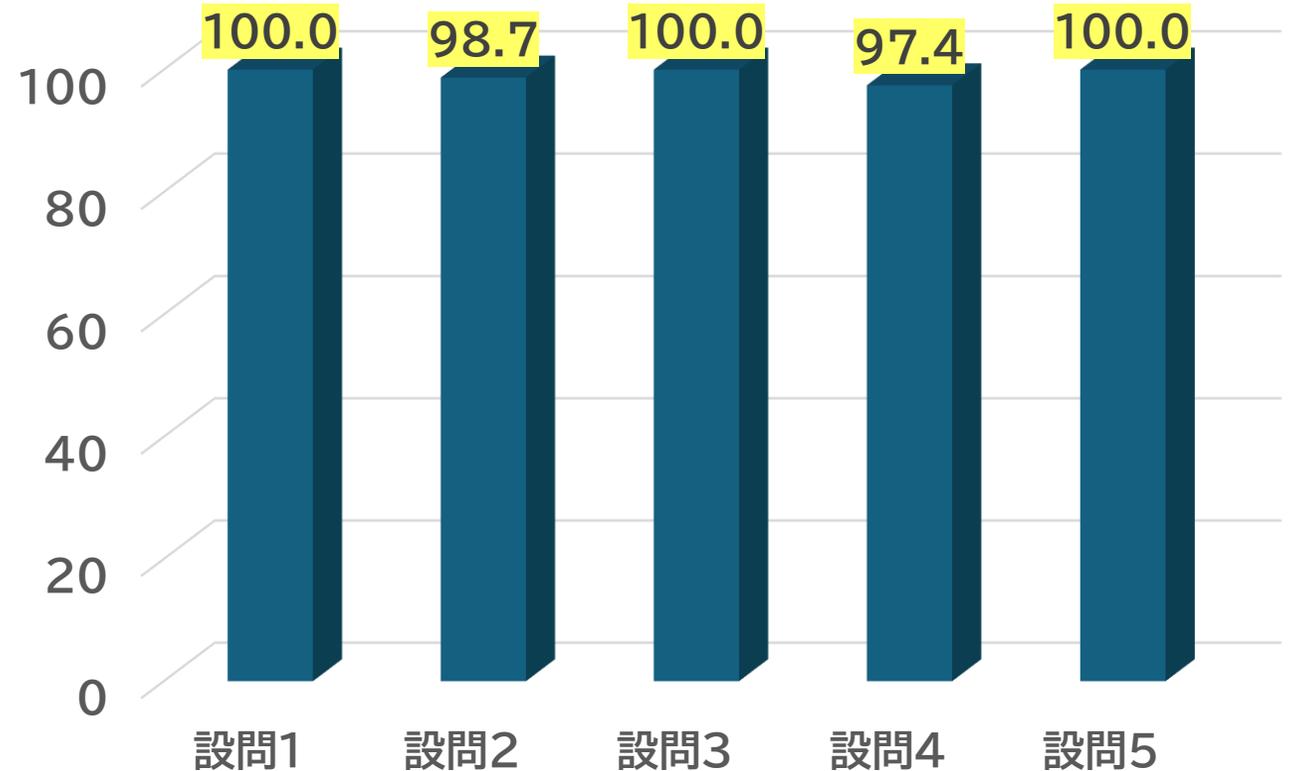
設問1:呼吸機能検査の精度管理と感染対策

設問2:気道可逆検査

設問3:間質性肺炎

設問4:スパイロメトリーの妥当性

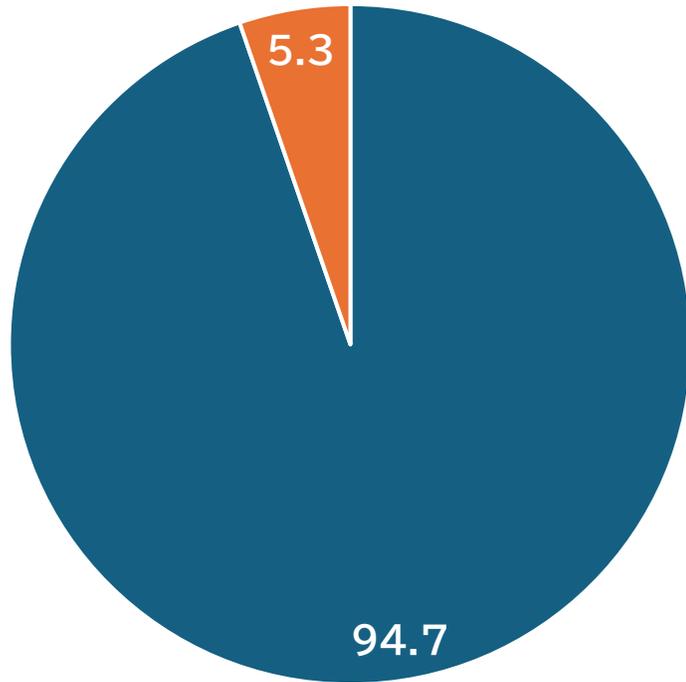
設問5:慢性閉塞性肺疾患(COPD)



# アンケート結果報告

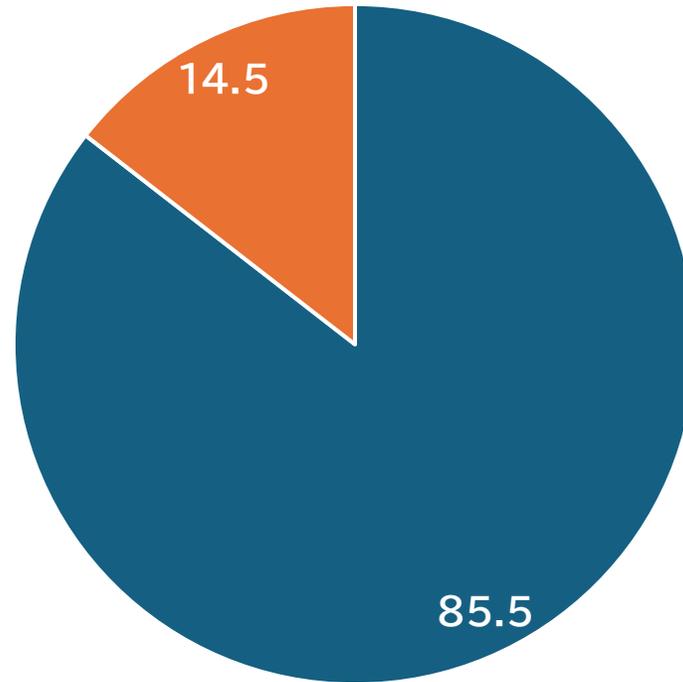
# 評価対象設問アンケート

設問の量について



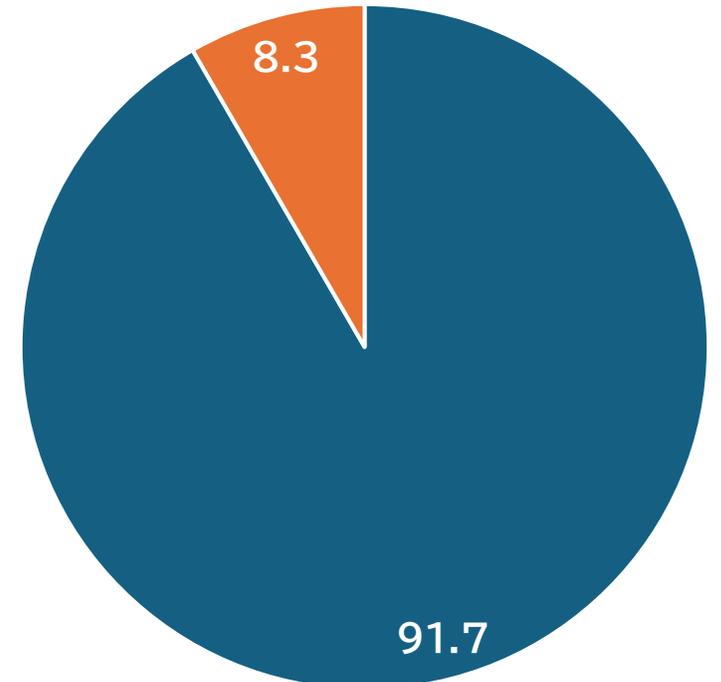
■ 適切である ■ 多い

設問の難易度について



■ 適切である ■ 難解である

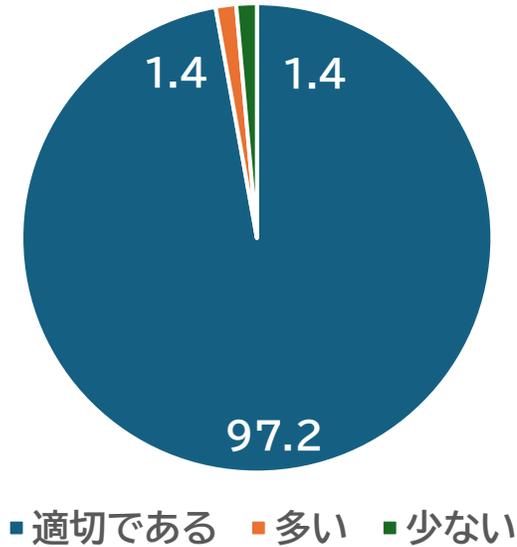
設問の内容について



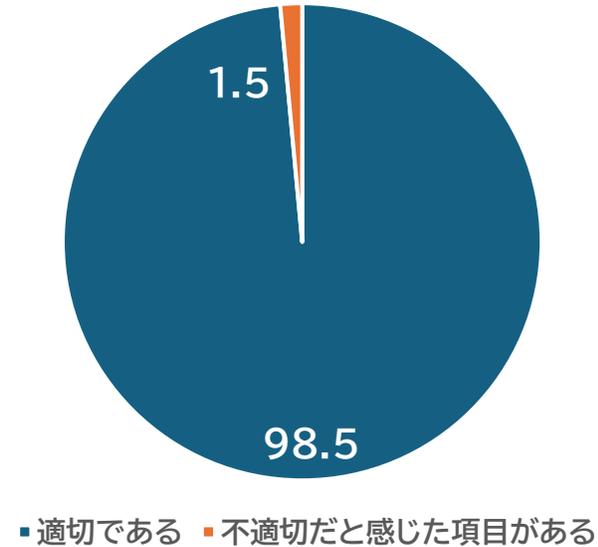
■ 適切である ■ 不適切だと感じた項目がある

# 評価対象外設問アンケート

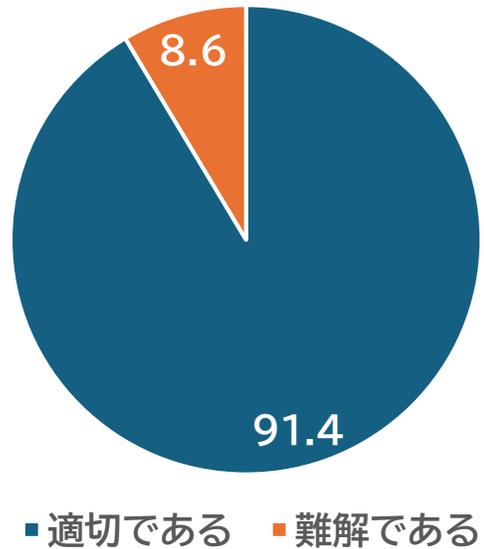
設問の量について



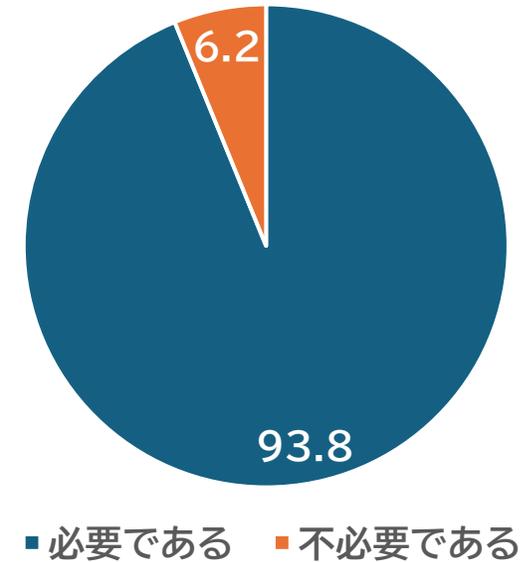
設問の内容について



設問の難易度について

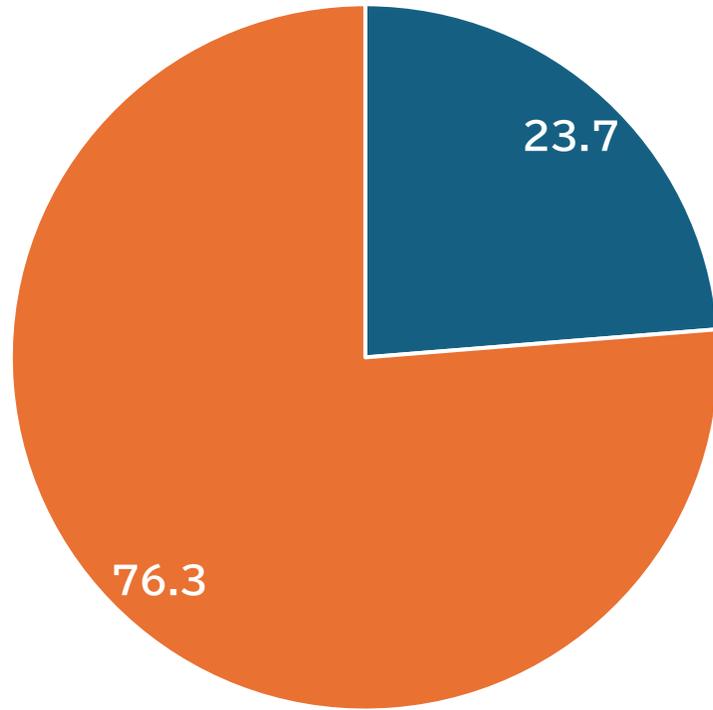


評価対象外設問の必要性について



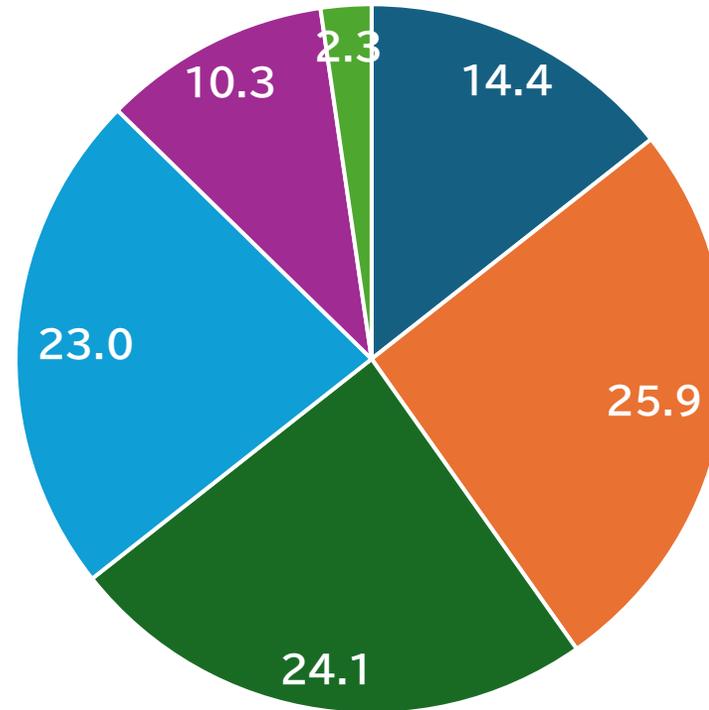
# 研究会運営に対するアンケート

現在の研究会の内容についての満足度



■非常に満足している ■おおむね満足している

今後の研究会で取り上げてほしいテーマ

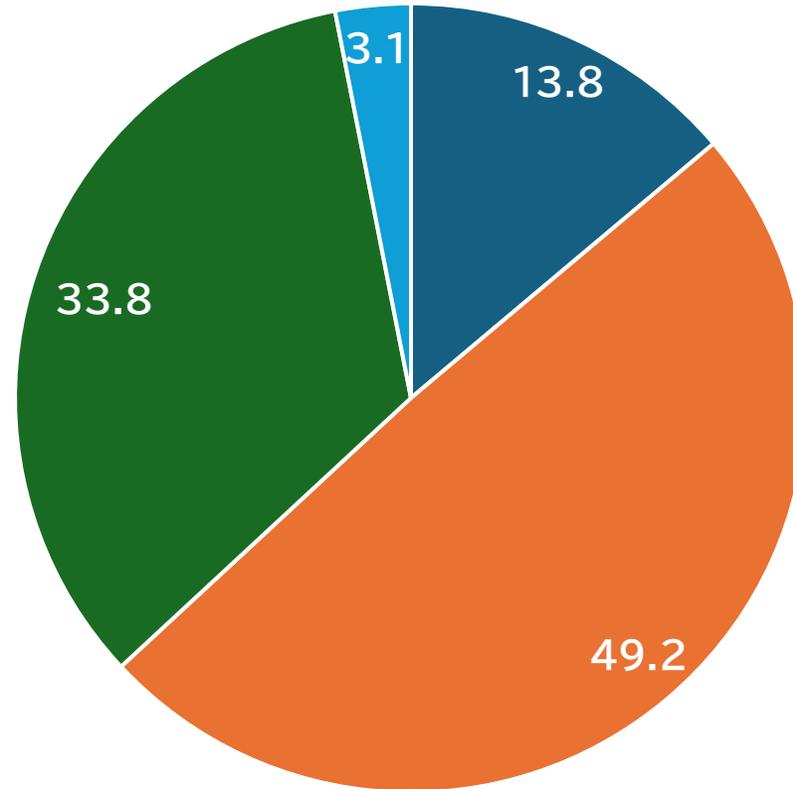


- 機器・装置の内部精度管理と精度保証対応
- 呼吸機能・神経・心電図など生理検査の標準化と対応困難事例の共有
- 臨床に貢献した症例・異常所見の報告と考察
- 若手・中堅技師の教育・指導・キャリア形成支援
- 特殊・低頻度検査の運用状況と施設間連携
- その他

- 術中モニタリング
- 聴力検査
- 脳波検査(装着のコツや波形の見方、アーチファクトについて)
- 頸動脈波形(FFT解析)のとらえ方について

# 研究会に対するアンケート

研究会の冒頭で、各施設から簡単な症例報告や運用事例(5~10分程度)を共有する機会があれば活用したいですか



- ぜひ活用したい(報告も検討したい)
- 聞くだけでも興味がある
- 内容に応じて参加を検討する
- 希望しない

# まとめ

- 基礎知識や実際の検査業務でよく遭遇する内容を主に出題した。
- 生理検査部門の精度管理には、波形・画像を判読する力、得られた情報をもとに考え抜く力というものが必要であると考えます。
- 来年度も引き続き、愛知県下の施設における精度保証および標準化を推進すべく、各種ガイドラインに沿って設問を作成していきたい。